



指導ポイント&ヒント

第26課 「2けたでわる③」

【指導内容】 ① (3位数) ÷ (2位数) = (2位数) で余りのある割り算

【日本語】 新出表現なし

【概念図】 ① (3位数) ÷ (2位数) = (2位数) で余りのある割り算の筆算を知る。

「 $347 \div 21$ の筆算の仕方を考えます。 □に数字を入れましょう。」

※前課と違い、十の位と一の位に商が立つ割り算の問題。

※除数(21)と被除数の上位2桁(34)とを比べるところがポイント。前の課では、学習内容を少なくするため、除数と被除数とを比べさせることなく計算をさせたが、この課を学習したあとは、比べさせるようにする。

② (3位数) ÷ (2位数) = (2位数) で余りのある割り算を解いてみる。①

「 $587 \div 23$ の筆算をします。 □に数字を入れましょう。」

③ (3位数) ÷ (2位数) = (2位数) で余りのある割り算を解いてみる。②

「 $698 \div 28$ の筆算をします。 □に数字を入れましょう。」

④ (3位数) ÷ (2位数) = (2位数) で余りのある割り算で商に「0」が立つ場合

「 $942 \div 23$ の筆算をします。 □に数字を入れましょう。」

※ (3位数) ÷ (1位数) の計算でも同じことがあったので、ゆっくり解けばさほど問題ない。

$$\begin{array}{r} 40 \\ 23 \overline{) 942} \\ \underline{92} \\ 22 \end{array}$$

⑤ 4の計算を、数値を変えて解いてみる。

① $800 \div 26$

② $760 \div 19$



南米スペイン語圏出身児童のための算数教材 『割り算マスター・日本語クリアー』

26課
ようごとぶん

Unidad 26
Palabra y Frase

ようご	Palabra
しかた	modo / método

ぶん	Frase
ひっさんのしかた	Modo de hacer una cuenta escrita



26

2けたでわる③

(3位数) ÷ (2位数) = (2位数) と余り

1

(3位数) ÷ (2位数) = (2位数) と余りのある割り算の筆算の仕方を知る。

347 ÷ 21 の ひっさんの しかたを かんがえます。

に すうじを いれましょう。

21 と 34 をくらべます。34 のほうが おおきいので、

まず、34 ÷ 21 の けいさんを します。

$21 \times 1 = 21$ (34より ちいさい。)

$21 \times 2 = 42$ (34より おおきい。)

①に 1 を かきます。

21 × 1 の こたえを かきます。

ひきざんの こたえを かきます。

347 の 7 を おろします。

つぎに、137 ÷ 21 の けいさんを します。

21 を 20 に かえます。

$20 \times 6 = 120$

137 - 120 ひけます。

②に 6 を かきます。

21 × 6 の けいさんを します。

ひきざんの こたえを かきます。

2

(3位数) ÷ (2位数) = (2位数) と余りのある割り算を筆算で解いてみる①

587 ÷ 23 の ひっさんを します。

□ に すうじを いれましょう。

23 と □ をくらべます。58のほうがおおきいので、

まず、58 ÷ 23 の けいさんを します。

$$23 \times \boxed{2} = 46 \quad 58 \text{より ちいさい。}\circ$$

$$23 \times \boxed{3} = 69 \quad 58 \text{より おおきい。}\times$$

①に □ を かきます。

ひきざんの こたえを かきます。

587 の 7 を おろします。

つぎに、127 ÷ 23 の
けいさんを します。23 を 20 に かえます。

$$20 \times \boxed{6} = 120$$

127 - 120 ができる。

23 × 6 の けいさんを します。

$$23 \times 6 = 138$$

127 - 138 は けいさんできません。

23 × 5 の けいさんを します。

$$23 \times 5 = 115$$

127 - 115 は けいさんできます。

$$587 \div 23 =$$

□ あまり □

3

(3位数) ÷ (2位数) = (2位数) と余りのある割り算を筆算で解いてみる②

698 ÷ 28 の ひっさんを します。

□ に すうじを いれましょう。

28 と □ をくらべます。69 のほうが おおきいので、

まず、69 ÷ 28 の けいさんを します。

 $28 \times \square = 56$ 69 より ちいさい。○ $28 \times \square = 84$ 69 より おおきい。×

①に □ を かきます。

ひきざんの こたえをかきます。

698 の 8 を おろします。

つぎに、138 ÷ 28 の
けいさんを します。28 を 30 に かえます。 $30 \times \square = 120$

138 - 120 は けいさんできます。

28 × □ の けいさんを します。

 $28 \times 4 = 112$

138 - 112 は けいさんできます。

698 ÷ 28 =

□

あまり

□

4

(3位数) ÷ (2位数) = (2位数) と余りのある割り算で、商に0が立つ割り算を解いてみる①

942 ÷ 23 の ひっさんを します。

□ に すうじを いれましょう。

23 と □ をくらべます。94 のほうが おおきいので、

まず、94 ÷ 23 の けいさんを します。

 $23 \times 4 = 92$ 94 より ちいさい。○ $23 \times 5 = 115$ 94 より おおきい。×

①に □ を かきます。

ひきざんの こたえをかきます。

942 の 2 を おろします。

つぎに、22 ÷ 23 の
けいさんを します。でも、23 のほうが おおきいので、
わりざんが できません。

22 のなかには 23 は ないので、

②に 0 を かきます。

942 ÷ 23 = □ あまり □

5

(3位数) ÷ (2位数) = (2位数) と余りのある割り算で、商に0が立つ割り算を解いてみる②

つぎの ひっさんの に すうじを いれましょう。

1

26と をくらべます。80のほうが おおきいので、**まず、 $80 \div 26$ の けいさんを します。**

$26 \times \boxed{3} = 78 \quad 80 \text{よりちいさい。}\bigcirc$

$26 \times \boxed{4} = 104 \quad 80 \text{よりおおきい。}\times$

①に を かきます。

②に ひきざんの こたえをかきます。

0をおろして、③に0を かきます。

20の なかに 26は ないので、④に **0**をかきます。

2

19と をくらべます。76のほうが おおきいので、**まず、 $76 \div 19$ の けいさんを します。**

$19 \times \boxed{3} = 57 \quad 76 \text{よりちいさい。}\bigcirc$

$19 \times \boxed{4} = 76 \quad \text{ちょうど}76。◎$

①に を かきます。

76 - 76は0なので、②にはなにも かきません。

0をおろして、③に 0を かきます。

0の なかに 19は ないので、④に **0**をかきます。